

キャラクター名
英雄人(はなぶさ ゆうと)

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー		ワークス	アーティスト	カヴァー	アルバイター
	ソラリス					
オプション			年齢	27歳	性別	男
覚醒	死	衝動	殺戮	初期侵食率	36	%
出自	疎まれた子	経験	UGNへの畏怖	邂逅	殺意	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	1	0	0			1	行動値	13
感覚	2	0	3			5	(非装備時)	13
精神	2	1	0			3	戦闘移動	18
社会	3	0	0			3	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	2		調達		
運転:			芸術:	2		知識:			情報:ウェブ	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
対抗種	P 有為	N 恐怖		
アッシュ・レドリック	P 懐旧	N 不快感		
伊庭宗一	P 執着	N 憎悪		
NPC	P 幸福感	N 偏愛		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
C:ブラム=ストーカー	2	2	Xジャー					
効果:	C値-Lv(下限7)							
苦痛の矢	1	4	マイナ	至近	自身			
効果:	武器作成/<射撃>/攻撃力+(Lv+2)/視界							
滅びの一矢	3	2	Xジャー	武器		射撃		
効果:	ダメージ+(Lv+1)個/HP-2							
痛みの水	1	2	Xジャー	視界	単体	射撃		
効果:	攻撃+Lvの射撃/対象HP減少で放心付与							
血の宴	1	3	Xジャー		範囲(選択)	シンドローム		
効果:	攻撃範囲化 シナリオLv回							
赤河の支配者	3	2	オート	至近	自身	自動		
効果:	ダメージ算出直後使用/減少ダメージ-(1d10+Lv*2)							
キリングパフェウム	1	4	Xジャー				シンドローム	100↑
効果:	リアクション不可/1シナリオ1回							
声なき声	★							
効果:								
かしく歯車	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

【大切なものために平穩を望むひと】
 ○対抗種：オーヴァード/ジャームへの攻撃時ダメージを+2d10、効果発動(メインプロセス終了)時HP-3、常時発動(※不発時はHP減少無し)

人当たりの良い青年だが、生まれの関係で実是人見知りであり人をほとんど信用していない。心から信じているのは親友だけ。かつてはUGNエージェントとして任務をこなし「こんな自分でも誰かを護れるんだ」と人々の日常や平和を守る事によるこびを感じていたが、ある事件をきっかけに記憶を失った親友を見て「俺が一番護りたい奴って誰なんだろう」と考えた。結論、それは目の前の親友であった。「もういいよ。休もうよ。俺達、よく頑張ったと思わない？」親友の手を引いてどこか遠くへ。どこでもいい、彼女が穏やかに過ごせる場所なら。俺達が育かされない所なら。俺が彼女を護れるなら、どこだって。そうして辿り着いたあざぎ市で、いつも何かに怯えながら過ごす彼女を支えて生活している。

「こんにちは。お姉さん、今日のおすすめは？」
 「大丈夫。大丈夫だ、もう怖い事はないから。怖いものは全部、俺がやっつけるから。もう頑張らなくていいんだよ」

一人称：俺(かつてはぼく、親友を宥める時にたまに出る)
 二人称：君、あなた、あんた(親友の事はあだ名で呼ぶ！)

高校卒業直後、不審な赤信号無視の車に撥ねられ、死の淵から帰還した際に覚醒。その後親友の勧めでUGNに所属し活動する。親友である彼女「多良 千音(たよし ちおん)」と出会ったのは高校入学から半月過ぎた頃。多良は中学2年生の頃に覚醒してUGNに保護されたいらしい。明るく優しく、人の手助けが好き少女だった。あの時までは。

——以下クソ長設定！——